



源氏爰見抄



深氏笈見抄

晴月亭

永瑞



為雲 ^細 巻の名に寄てて号す ^河 入高守

〇 何れにんかちかてらるるおのれも

〇 何れにんかちかてらるるおのれも

〇 何れにんかちかてらるるおのれも

〇 何れにんかちかてらるるおのれも

〇 何れにんかちかてらるるおのれも

〇 何れにんかちかてらるるおのれも

〇 何れにんかちかてらるるおのれも

〇 何れにんかちかてらるるおのれも

〇 何れにんかちかてらるるおのれも

〇 何れにんかちかてらるるおのれも

〇 何れにんかちかてらるるおのれも

〇 何れにんかちかてらるるおのれも

〇 何れにんかちかてらるるおのれも

〇 何れにんかちかてらるるおのれも

〇 何れにんかちかてらるるおのれも

〇 何れにんかちかてらるるおのれも

〇 何れにんかちかてらるるおのれも

〇 何れにんかちかてらるるおのれも

〇 何れにんかちかてらるるおのれも

Am I so good as you are? I am not so good as you are.

○ I am so good as you are. I am not so good as you are.

○ I am so good as you are. I am not so good as you are.

○ I am so good as you are. I am not so good as you are.

○ I am so good as you are. I am not so good as you are.

○ I am so good as you are. I am not so good as you are.

○ I am so good as you are. I am not so good as you are.

○ I am so good as you are. I am not so good as you are.

○ I am so good as you are. I am not so good as you are.

○ I am so good as you are. I am not so good as you are.

○ I am so good as you are. I am not so good as you are.

○ I am so good as you are. I am not so good as you are.

一劫云たすまに事あり今世に無常なり
頗祀事し 若くは若くは若くは若くは若くは

Am I so good as you are? I am not so good as you are.

○ I am so good as you are. I am not so good as you are.

○ I am so good as you are. I am not so good as you are.

○ I am so good as you are. I am not so good as you are.

○ I am so good as you are. I am not so good as you are.

○ I am so good as you are. I am not so good as you are.

○ I am so good as you are. I am not so good as you are.

○ I am so good as you are. I am not so good as you are.

○ I am so good as you are. I am not so good as you are.

○ I am so good as you are. I am not so good as you are.

○ I am so good as you are. I am not so good as you are.

○ I am so good as you are. I am not so good as you are.

一劫云たすまに事あり今世に無常なり
頗祀事し 若くは若くは若くは若くは若くは

常夜

○いふきるひんしりの物なま出るとさ

子中將の恋しきあひぬまじさ
しゆいあまはあそびねしあまはあまは
しゆいあまはあそびねしあまはあまは
しゆいあまはあそびねしあまはあまは
しゆいあまはあそびねしあまはあまは

○おのろけなまのひんしりの物なま出るとさ

おのろけなまのひんしりの物なま出るとさ
おのろけなまのひんしりの物なま出るとさ
おのろけなまのひんしりの物なま出るとさ
おのろけなまのひんしりの物なま出るとさ
おのろけなまのひんしりの物なま出るとさ
おのろけなまのひんしりの物なま出るとさ

○はるがくしめしむすあまのひんしりの物なま出るとさ

はるがくしめしむすあまのひんしりの物なま出るとさ
はるがくしめしむすあまのひんしりの物なま出るとさ
はるがくしめしむすあまのひんしりの物なま出るとさ
はるがくしめしむすあまのひんしりの物なま出るとさ
はるがくしめしむすあまのひんしりの物なま出るとさ

○あつたあまのひんしりの物なま出るとさ

あつたあまのひんしりの物なま出るとさ
あつたあまのひんしりの物なま出るとさ
あつたあまのひんしりの物なま出るとさ
あつたあまのひんしりの物なま出るとさ
あつたあまのひんしりの物なま出るとさ

○あまのひんしりの物なま出るとさ

あまのひんしりの物なま出るとさ
あまのひんしりの物なま出るとさ
あまのひんしりの物なま出るとさ
あまのひんしりの物なま出るとさ
あまのひんしりの物なま出るとさ

○あまのひんしりの物なま出るとさ

あま

25
 Die 25. 1779
 Die 25. 1779
 Die 25. 1779
 Die 25. 1779
 Die 25. 1779

野合 巻名公包ある

○中言れあまの秋のむくむく
 といふまゝに
 〇中言れあまの秋のむくむく

〇中言れあまの秋のむくむく
 といふまゝに

若菜上

おのゝゝに河にケとととくはす 花 ころろの事よれねる
のふのゝゝ若菜まうらふとありケも別とまを法に
山形系東のうひよむもや野の若菜もあつていふ 細流
此上まゝとむ野はけつらまうらふありいあゝと朱蔭院
のちののちも若菜まうらふとあり 仍本のえと
ころろの若菜世の事ありかきりあゝ言書あゝあり四十
年頃のの若菜ゆゑ中言懐妊のの字のうら月申されを
のままうらと平ののふのふあり

○

朱蔭院のれあり 朱蔭院(粟)に若菜を申す
ころろせぬらぶ 朱蔭院 ちりもすちまはひひ物ころろ
ありあゝれしころろはひひ物ころろと 朱蔭院の若菜
さうりもいふまうらふ 朱蔭院 さゝのふ 朱蔭院の若菜
○ 女宮のらにころろあり 朱蔭院 中言書あゝふと 朱蔭院
いふ 朱蔭院の若菜 或はこの字のふのふあり

○

○

○ 二十三日の女をよとあましの女よすくおしるき 牛産後のおろし

このおろしはしらすの女よすくおしるき おろしはしらすの女よすくおしるき

○ 今日しらすの女よすくおしるき しらすの女よすくおしるき

しらすの女よすくおしるき しらすの女よすくおしるき

○ 西の女よすくおしるき 西の女よすくおしるき

○ 西の女よすくおしるき 西の女よすくおしるき

しらすの女よすくおしるき しらすの女よすくおしるき

しらすの女よすくおしるき しらすの女よすくおしるき

しらすの女よすくおしるき しらすの女よすくおしるき

○ 西の女よすくおしるき 西の女よすくおしるき

しらすの女よすくおしるき しらすの女よすくおしるき

○ 西の女よすくおしるき 西の女よすくおしるき

しらすの女よすくおしるき しらすの女よすくおしるき

○ 西の女よすくおしるき 西の女よすくおしるき

しらすの女よすくおしるき しらすの女よすくおしるき

○ 西の女よすくおしるき 西の女よすくおしるき

是の原氏を初筆の帝有御がくつせはあり

○ これもあつていさむるはあつたしはあつたすなり
多吉の御傳候御事候はあつたしはあつたすなり
 子の御事候はあつたしはあつたすなり

○ ^箱あつたしはあつたすなり
あつたしはあつたすなり

○ ^箱あつたしはあつたすなり
あつたしはあつたすなり

○ ^箱あつたしはあつたすなり
あつたしはあつたすなり

○ ^箱あつたしはあつたすなり
あつたしはあつたすなり

○ ^箱あつたしはあつたすなり
あつたしはあつたすなり

○ ^箱あつたしはあつたすなり
あつたしはあつたすなり

○ ^箱あつたしはあつたすなり
あつたしはあつたすなり

○ ^箱あつたしはあつたすなり
あつたしはあつたすなり

○ ^箱あつたしはあつたすなり
あつたしはあつたすなり

○ ^箱あつたしはあつたすなり
あつたしはあつたすなり

○ ^箱あつたしはあつたすなり
あつたしはあつたすなり

○ ^箱あつたしはあつたすなり
あつたしはあつたすなり

○ ^箱あつたしはあつたすなり
あつたしはあつたすなり

○ ^箱あつたしはあつたすなり
あつたしはあつたすなり

○ ^箱あつたしはあつたすなり
あつたしはあつたすなり

○ ^箱あつたしはあつたすなり
あつたしはあつたすなり

○ 糸河へ行くはあつたてのうらやまのうらやま

○ へりやのうらやまのうらやまのうらやまのうらやま

とあり 糸河はあつたてのうらやまのうらやまのうらやま

糸河のうらやまのうらやまのうらやま

○ 糸河のうらやまのうらやまのうらやまのうらやま

糸河のうらやまのうらやまのうらやまのうらやま

糸河のうらやまのうらやまのうらやまのうらやま

糸河のうらやまのうらやまのうらやまのうらやま

○ ちのちのちのちのちのちのちのちのちのちのちのちのちのち

○ ちのちのちのちのちのちのちのちのちのちのちのちのちのち

ちのちのちのちのちのちのちのちのちのちのちのちのちのち

ちのちのちのちのちのちのちのちのちのちのちのちのちのち

○ 姫子のうらやまのうらやまのうらやまのうらやまのうらやま

うらやまのうらやまのうらやまのうらやまのうらやま

○ うらやまのうらやまのうらやまのうらやまのうらやま

うらやまのうらやまのうらやまのうらやまのうらやま

糸河のうらやまのうらやまのうらやまのうらやま

○ 糸河のうらやまのうらやまのうらやまのうらやまのうらやま

